

まちの話題 topics



輝く女性消防団員

女性消防団員新任研修がこのたび沖永良部消防本部で実施されました。この研修は消防団員としての基礎知識と基礎訓練を習得するのが目的で、知名町の女性消防団員9名が参加しました。女性消防団員のみなさんは、消防署員の指導を受けながら、訓練に励んでいました。



復活！海のカーニバル

復活！海のカーニバル2015が、5月31日、屋子母海岸でありました。当日は天候にも恵まれ、来場者は、エイサーやマグロの解体ショー、釣りコンテスト、バンド演奏のほか、アサリ・宝拾いなど、多くのイベントを家族や友人らと楽しんでいました。



法政大学の学生が来町

法政大学文学部地理学科（中俣均教授）の学生ら15名が、6月18日から20日にかけて、沖永良部島における農業を始めとする産業振興への取り組みを視察するため来島しました。期間中、学生らは役場も訪れ、地方創生について役場の担当者と意見交換を行いました。



目を輝かせながら

下平川小学校の生徒59名が、5月26日に国営地下ダムを見学しました。生徒たちは、余多揚水機場や集水井の地下水が溜まっている様子を見学したほか、地下ダムの仕組みや、地下ダムの深さについて質問するなど、目をキラキラ輝かせながら見学していました。



国勢調査にご協力をお願いします

平成27年国勢調査の実施にあたり、その事務を円滑に処理するため、6月19日に「知名町国勢調査実施本部」を設置しました。国勢調査は、国内の人口や世帯などの実態を把握し、行政施策などの基礎資料とすることを目的に5年ごとに実施されます。（来月号で特集します。）



うちわをプレゼント

瀬利覚字老人クラブ福寿会のみなさんと知名保育所の園児との交流会が、5月22日にありました。今回園児から老人クラブの皆さんに対し、夏の暑さを少しでも和らげていただこうと、塗り絵と園児の写真がついたうちわがプレゼントされました。